



ウォータースタンド株式会社と協定を締結

～ 循環型社会の形成への取り組み ～

池田市は、2月20日にウォータースタンド株式会社と「使い捨てプラスチックの削減及び熱中症対策の推進に関する協定」を締結しました。

この協定により、同社と協力して市内の使い捨てプラスチックの削減や熱中症対策を推進することで、市民などのライフスタイルの転換を図り、循環型社会の形成をめざします。

また、3月31日まで市役所1階ロビーに「マイボトル用給水機」を試験設置しており、誰でも利用できます。

協定締結日

令和7年2月20日（木）

協定締結事業者

ウォータースタンド株式会社

水道水を使用する浄水型ウォーターサーバーをレンタルサービスする事業を主力事業としている企業。

2030年までに日本の使い捨てプラスチックボトルを30億本減らすことをミッションに掲げています。

協定の目的

使い捨てプラスチックの削減および熱中症対策を推進するとともに、市民などのライフスタイルの転換やその定着を図り、循環型社会の形成に資することを目的としています。



近藤常務取締役（写真左）と瀧澤市長

協定の主な内容

- ・ 使い捨てプラスチックの削減や熱中症対策の重要性について、積極的に啓発する。
- ・ 公共施設への「マイボトル用給水機」の設置に取り組む。
- ・ 市が主催するイベントなどで、使い捨てプラスチックの削減や熱中症対策などの施策に協力する。

問い合わせ 環境政策課 TEL072・754・6240